自治会運営で気を付けたいこと！

個人情報保護の問題（名簿作成など）

平成１７年に施行された「個人情報保護法」では、５，０００人分以下の個人情報を取り扱う事業者は対象外でしたが、平成２９年５月３０日から施行された改正法では、個人情報を取り扱うすべての事業者が個人情報保護法のルールに基づいた取扱いを求められており、 町内会・自治会等の非営利組織もその対象となっています。

会員の人数にかかわらず、すべての町内会・自治会が法律の対象となっています。

個人情報保護法の５つの基本ルール

１ 取得のルール
個人情報を取得する時は、何に使うか目的を決めて、本人に伝える必要があります。

２ 利用のルール
取得した個人情報は決めた利用目的の範囲内で利用する必要があります。

３ 管理のルール
取得した個人情報は安全に管理し、適切に廃棄する必要があります。

４ 提供のルール
個人情報を他人に渡す際は、原則、本人の同意を得て、適切に記録する必要があります。

５ 開示・訂正等・利用停止等のルール
本人から個人情報の開示を請求された場合には、原則、応じる必要があります。
また、本人から訂正や利用停止等を請求された場合も、個人情報保護法の規定に基づき、適正な対応が必要です。

引用：川崎市 町内会・自治会　個人情報の取り扱いハンドブック

ポイント
名簿の目的やルールの周知は総会や回覧板を利用して、年に１回程度は行うと良いでしょう！
個人情報の管理方法を明確にすることで、住民の理解と安心が得やすくなります。
我孫子市ホームページでも、〝個人情報を集める、保管するときのルール〟について、詳しく掲載されています。参考にしてみてください。
〝自治会内の名簿作成〟で検索：我孫子市公式ウェブサイト（city.abiko.chiba.jp）

意外と知らない
社協の耳より情報をお届けします♬

① 社協で配布した回覧板ケース
古くなったら購入できます！

あびこ福祉バザーの収益金で作成し、自治会様へ配布させて頂きました回覧板ケースも約７年が経過し、劣化が進んでいることと思います。

社協では、回覧板ケースを有料（１部 ３００円）でお譲りしています。

ご希望の自治会様は、お気軽に市社協へお問合せください。

② 自治会活動に活用していただける
備品の貸し出しをおこなっています！

◇ プロジェクター（１台）

パソコン等に繋いで、画像や映像をスクリーンや壁に映し出すための機械です。

◇ DVD プレーヤー（１台）

プロジェクターに接続してＤＶＤから画像や映像を再生出来ます。

◇ スクリーン（１台）

プロジェクターなどで投影された画像や映像を映し出すものです。

▼注意：細長い形状のため、車での持ち運びにはある程度の大きさが必要です。
立てた時のサイズ：縦 120cm×横 160cm

問 我孫子市社会福祉協議会
☎ ７１８４−１５３９

ごみステーションの清掃当番を廃止し、外部に委託　高齢化、住民の負担軽減！！

兵庫県加古川市神野町石守の「石守団地自治会」は、おおよそ 40 年前に開発された団地で、約 250 世帯が暮らしています。70 歳以上は約 350 人で、高齢化が進行中です。

住民も委託先もメリットのある活動！

加古川市が指定ゴミ袋の導入をした際、自治会ではごみステーションの当番制を廃止することを決め、週２回、６カ所あるごみステーションを、シルバー人材センターから派遣された職員１人に委託し、高齢化が進む自治会の住民負担を軽減する取組みを行っています。

シルバー人材センターも活動の場が増え、自治会にとっても住民の負担が減る等、双方にメリットのある活動となっています。

加古川市シルバー人材センターへの委託費用：月約 15，000 円

入江会長(右)と清水厚生担当副会長（左）

古紙を回収・保管する保管庫

委託費用はどうやって捻出しているの？

委託費用を賄うため、新たに古紙の集団回収を始めました。保管庫を集会所に設置し、業者への売却益（月約 11，000 円）と、市からの奨励金で委託費を賄っています。保管庫は、「いつでも ※1 ほかせるボックス」と名付けて、住民が自由に 24 時間使えるように工夫をし、古紙の回収売益増に向けて取り組んでいます。※1 「ほかせる」とは、「物を捨てる」という意味です。

ごみステーションの管理を我孫子市シルバー人材センターに委託している自治会があります！

活動内容	・燃えるごみ回収後に、回収されなかったものがないか巡回する。回収されなかったごみがあった場合、自治会長に報告をする。 ・資源ごみ回収後、袋を畳んで所定の場所に保管する等。
派遣人員	・１名
費　用	（例）週１回　5～6 カ所のごみステーションを管理 １回あたり、約２，500 円　＋　10%の事務費

※我孫子市シルバー人材センターでは、活動頻度等によっては派遣が難しい場合もあります。

問合せ：　我孫子市シルバー人材センター　7188-2200

自治会アンケートでも、高齢化等により、ごみステーションの管理が難しいとの声が多く聞かれましたので、今回は管理委託について紹介させていただきました。
ご参考にしていただければ幸いです。

意外と知らない
社協の耳より情報をお届けします♬

「ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ」に設置されているコピー機と印刷機は、どなた様でもご利用いただけますが、自治会や自治会連合会の皆様は、割引対象団体となっているため、お得な利用料金でご利用いただけます。
総会資料や回覧物等の印刷の際にはぜひご活用ください。

フルカラーコピー機の利用について（有料）

機種：RICOH MP C2503

利用料金

白黒	A4	５円
	B4・A3	５円
カラー	A4	25 円
	B4・A3	40 円

コピー機

印刷機

フルカラー印刷機の利用について（※事前予約制）

機種：RISO　ORPHIS　EX7200
利用料金（用紙代込み）
以下の料金に基本使用料 100 円が加算されます。

利用料金

		A4		B4・A3		A3 ポスター（光沢厚紙）	
区　分		会員	一般	会員	一般	会員	一般
白黒	片面	2円	４円	3円	６円	ー	
	両面	4円	８円	5円	10 円	ー	
カラー	片面	10 円	20 円	15 円	30 円	22 円	37 円
	両面	15 円	30 円	20 円	40 円	ー	

㊟ ・上記の料金表は、自治会・自治会連合会、その他優遇団体の利用料金です。
・画像面積が５０％を超える場合は上記の料金が１．５倍となります。
・割引対象団体であっても、活動以外の印刷については一般用の金額となります。

ご予約・お問合せ：
ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ
TEL　７１８５－５２３３
開館時間：平日午前９時～午後５時

中高生の力を借りて防災に取り組む
川崎市宮前区の菅生自治会！

今回は、高齢化が進む神奈川県川崎市宮前区の菅生自治会の活動（中高生防災チーム）を紹介していきます。

地域の課題…菅生自治会は、1，095 人が加入していますが、
そのうち 65 歳以上が全体の 35%（2021 年 9 月時点）を
占め、高齢化の進んでいる自治会と言えます。
高齢化が進む中で大災害が起きた時の対応が自治会内の課題との事です。

大災害が起きた時には、
必ず若い力が必要だと始めた取組み！！

同自治会では、「役員や防災部の関係者は、ほとんどが高齢者で、大災害時は必ず若い力が必要となる」と思った自治会長が、「中高生防災チーム」の検討を開始しました。また、防災訓練時に、防災担当の女性から「子どもにも心肺蘇生法や AED の訓練を受けさせてほしい」と声が上ったのが決め手となり、チーム発足に向けて本格的に動きだしましました。

訓練への参加で生徒の
防災への関心が高まった！

活動開始	2019 年 12 月～現在に至る
参 加 者	・地元の中高生 14 人程度
活動回数	・年３～４回
活動内容	・防災講習会、心肺蘇生法、AED 講習、屋外消火ホース使用訓練、避難所開設訓練（配置図を見ながら備蓄物のチェック、簡易トイレの設置など）、大雨を想定した土のう訓練など。様々な事案を想定し、訓練を重ね、いざという時に備えています。

以前、市内 5 つの高校（我孫子高校・我孫子東高校・湖北特別支援学校・我孫子二階堂高校・中央学院高校）の生徒による”我孫子地区高校生ボランティア活動隊「ABIKO Young-Savers☆」（我孫子ヤングセイバーズ）が、我孫子市防犯協議会・我孫子警察署などの支援を受けながら、防犯キャンペーンなどの防犯啓発活動を定期的に行っていると紹介したことがあります。

自治会でも中高生の若い力を借りて、将来の地域防災の担い手を育てませんか。活動を通して、防災への理解と思いやり、命の大切さを学ぶ大切な機会にもなります。

また、子ども達の参加を通して、子育て世代も自治会活動や防災に関心を持ってくれるかもしれません。ぜひ、ご検討ください。

急病の時だけじゃない！

災害時にも役立つ「あんしんカード」

我孫子市社会福祉協議会では、平成 23 年度から、自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶ「もしも…」のとき又は災害時の安全と安心を守る取り組みとして、あんしん医療情報カード（あんしんカード）配布事業を実施しています。これから起こるかもしれない災害に備えて、会員の安心・安全のために、「あんしんカード」を取り入れてみてはいかがでしょうか。

【 あんしんカードの仕組み 】

※なんで冷蔵庫？

かけつけた救急隊員がすぐに「あんしんカード」を探し出す必要があります。そのため最適な場所が冷蔵庫です。ほとんどのお宅で冷蔵庫は台所になるので「あんしんカード」がどこにあるのかすぐにわかります。

【 あんしんカードの中身 】

説明パンフレット（A3版）

あんしんカード
（おおよそA4サイズを二つ折り）

シール2枚
（玄関裏・冷蔵庫貼付用）

筒
（長さ約23㎝、直径約6㎝）

【 あんしんカードの配布・販売場所 】

無料配布

1. 65 歳以上の一人暮らしの高齢者 → 民生委員を通じて配布しています。
2. 65 歳以上の高齢者のみの世帯 → 我孫子市社会福祉協議会、６地区社協で申請頂き、配布しています。
3. 障害手帳をお持ちの世帯 → 我孫子市社会福祉協議会、６地区社協、市役所障害福祉支援課で申請頂き、配布しています。

有料配布：上記以外の世帯１セット１００円

購入希望者の方には、我孫子市社会福祉協議会、６地区社協で販売します。
１世帯に筒は１本で、カードを人数分お渡しします。
※自治会等での複数購入に関しましては、我孫子市社会福祉協議会にご連絡ください。

お問合せ：我孫子市社会福祉協議会　7184-1539